

会議録

会議の名称	西東京市小中学校通学区域見直し等に関する田無町・西原町・緑町・芝久保町地域協議会（第6回会議）
開催日時	平成25年1月28日（月曜日） 午前11時から午前11時40分まで
開催場所	西東京市立芝久保小学校3階 ランチルーム
出席者	委員：宍戸鈴子、平千賀子、久保田洋子、瀬沼洋子、右田恵子、小此木始、内田千奈美、九嶋美智子、鶴野美代子、井口正三、種村明頼、金子清美、門之園紀子、内田日出子、櫻井勉 事務局：坂本眞実（教育企画課長）、早川礼成（教育企画課課長補佐）、中村幸雄（教育企画課学務係長）、山岡昇（教育企画課学務係主任）
議題	1 開会 2 会議録の確認 3 報告書（案）の検討について 4 意見交換等 5 閉会
会議資料の名称	資料1 西東京市小中学校通学区域見直し等に関する田無町・西原町・緑町・芝久保町地域協議会（第5回会議）会議録（案） 資料2 西東京市小中学校通学区域見直し等に関する田無町・西原町・緑町・芝久保町地域協議会報告書（案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>議題1 開会</p> <p>議題2 会議録の確認</p> <p>○会長： 資料1として配布している前回第5回の会議録（案）について、何か訂正すべき箇所、お気づきの点などがあれば発言願いたい。（全体で会議録（案）の内容確認） 特に発言等も無いようなので（案）を取って、この内容を正式な会議録とさせていただく。</p> <p>議題3 報告書（案）の検討について</p> <p>○会長： 前回の会議でこれまでに議論を重ねた内容やアンケートの集計結果から、本協議会の結論として、田無小学校の校庭に校舎を増築するということでした承いただいた。その検</p>	

討経過について、資料2の西東京市小中学校通学区域見直し等に関する田無町・西原町・緑町・芝久保町地域協議会報告書（案）にまとめていただいた。まずは事務局にこの説明を願いたい。

資料2の説明

○会長：

ただいま資料2の報告書（案）の説明があったが、質問・意見のある方は発言願いたい。

○委員：

ここで修正等の意見が出た場合の取り扱いはどうなるのか。もう一度協議会を開いて確認等行うのか。

○事務局：

提案していただき、委員の方々の合意が得られれば、修正等を行う。その後の確認は会長・副会長に一任していただければと思う。

○委員：

18ページの「おわりに」の部分だが、35人学級と特別支援学級について、十分に留意し、遺漏のないようにとあるが、具体的にどのようなことを意味するのか。

○事務局：

35人学級については、これまでは小学校6学年全てについて進めていくという国の方針だったが、つい先日の新聞報道では、平成25年度については第3学年に進めることはせず、今後についても不透明な状況である。35人学級の進捗状況により、学級数の見込みも変動していくので、成り行きを十分に見守る必要がある。特別支援学級についても、現在検討中ではあるが、他校に設置するという計画もあるので、実際そうなった際には、田無小学校の特別支援学級が減ることも考えられる。この2点について、協議会から教育委員会に対して、十分な対応をお願いしたい、というものである。

○委員：

この報告書のタイトルは「西東京市小中学校通学区域見直し等に関する田無町・西原町・緑町・芝久保町地域協議会報告書（案）」とあるのだが、2ページから始まる「1適正規模・適正配置に係るこれまでの検討経過」については、当協議会で話し合われた内容ではない。見出しに「西東京市における」などをつけた方が分かりやすいのではないか。

○事務局：

そのように修正する。

○委員：

1ページの「はじめに」の冒頭に合併からこれまでの西東京市における適正規模・適

正配置の検討経過について大まかに触れておくと、2ページ以降にスムーズにつながるのではないかと。

○会長：

自分もそう感じる。他に意見あるか。なければ提案のあった2点について修正していただく。文言の確認については、会長・副会長に一任願いたいとよろしいか。

(異議なし)

会長：

それでは修正し、完成後に正式な報告書として教育長職務代理者に提出する。

議題4 意見交換等

○会長：

これまでの5回の会議と本日の報告書を見て、全体を通して何か意見等あればご発言願いたい。

○委員：

悪天候の中、実踏を行ったのが印象深かった。

○会長：

今回の会議録については、事務局から郵送されるので、各自ご確認いただき、修正点等あれば事務局まで連絡願いたい。修正点等の確認については、報告書と同様に会長・副会長に一任願いたいとよろしいか。

(異議なし)

○会長：

昨年7月に発足した当協議会だが、本日で最後の開催となる。これまでの各委員の協力に御礼申しあげ、会長・副会長から一言ご挨拶を申し上げたい。

○副会長：

最初にあった通学区域変更の5案に、意見交換の中から出た増築案が加わった。実踏により小学生の通学路を体験し、その上で増築という結論を導き出すことができた。子どもたちにとって何がいいのかという思いを各委員が持って導いた結論である。今回こうして教育委員会、学校関係者、保護者で集まることができたことは収穫であり、今後も地域や学校での課題について向き合い、協力し合える関係を築いていきたい。

○会長：

一つの事案について、多くの角度から見るのが大事だと改めて感じた。地図上では大丈夫な距離ではないかとの考えも机上の論議の中ではあったが、実際に通学路を歩き、毎日通う子どもたちのことを考えると、無理に遠くの学校に通学させるのもどうなのか、という思いを持った。また、今回の協議会で知り合うことができた方について

は、今後においても気づいたこと等について意見交換ができると思うし、こういう関係を築けた6回の良い協議会だったのではないかと感じている。

当協議会の検討内容は自分の学校のケースで、増築案という結論が出た今、今後はそれをいかにして行っていくかという新たな課題に向き合うが、より良い方向で解決ができていくのではないかと思う。ここで話し合った内容が活かされるよう検討していきたいので、引き続き見守っていただき、意見等あれば忌憚なく伝えていただきたい。

事務局から連絡事項あるか。

○事務局：

今後だが、報告書の修正を行い、完成したら各委員に送付する。その後会長・副会長から教育長職務代理者に提出し、2月の教育委員会の定例会に提出される予定である。

議題6 閉会